## 第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和2年度

施策コード 413 施策 配慮が必要な子供・家庭への支援								
管理事業	子供の生活支援事業			所管部局		福祉部		
1 所管 室課	生活福祉室			事業名	子どもの学習・生活支援事業			
	.ល		事業概	要				
子どもの学習・生活支援								
活動実績					年度		令和2年度	-T/T 0 # F
(1) 生活困窮者世帯の子どもの学力向上のための学習支援教室(4ブロック各1教室)での学習指導を					決算額(千	円)	27,508	評価の視点 ※課題があるものは■
行った。 南ブロック 学習支援教室					一般財源の比率(%) 50.1			市民ニーズ、社会的役割
開催回数 95回 延べ参加人数 977人 北ブロック 学習支援教室					事業自体の課題や対応状況・			□ 有効性
開催回数 99回 延べ参加人数 826人 東ブロック 学習支援教室					施策推進への貢献に関する課題 貧困の連鎖を防止することを目指す。学習支援教室			□ 効率性 ■ 公平性
開催回数 71回 延べ参加人数 488人 西ブロック 学習支援教室					は、令和2年度は、56人の中学生が参加し、参加した中学3年生の高校進学率は100%となった。 不登校状態			□ 持続可能性 今後の実施計画
開催回数 70回 延べ参加人数 261人					図であり、有効な事業手法の研究や他の関係機関との の方向性・内容			
(2)子ども健全育成生活支援員による養育・教育・日常生活支援を行った。  子ども健全育成生活支援員 3人					連携の強化に取り組んでいる。 拡充 引き続き、子ども健全育成生活支援員を活用しなが 拡充			
					ら、効果的な支援に取り組む。 高校進学後の支援や 対象を小学生に拡大			
ुं इ								
所管 室課				事業名				
事業概要								
活動実績					年度		令和2年度	評価の視点
					決算額(千	円)		※課題があるものは■
					一般財源の比率	率(%)		□ 市民ニーズ、 社会的役割
								□ 有効性
					□ 公平性			
								□ 持続可能性 今後の実施計画
								の方向性・内容
所管 事業々								
Transport								
			, , , ,					
		江弘中建			he she		\$100 to the	
活動実績					年度 決算額 (千	円)	令和2年度	評価の視点
								※課題があるものは■ 「市民ニーズ、
					一般財源の比率(%) 事業自体の課題や対応状況・			□ 市民ニーズ、 社会的役割 □ 有効性
					新来日本の味道や対応が流 施策推進への貢献に関する課題			□ 効率性
					□ 持続			<ul><li>□ 公平性</li><li>□ 持続可能性</li></ul>
								今後の実施計画 の方向性・内容
上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。						or At the design		
所管室課	事業名			所管室課		事業名	事業名	
				1				